

実効的な野犬対策を求める決議について

本市議会は、実効的な野犬対策に関し、市に要望するため、別紙のとおり決議するものとする。

令和元年7月17日 提出

提出者	周南市議会議員	福	田	健	吾
賛成者	周南市議会議員	得	重	謙	二
		岩	田	淳	司
		金	子	優	子
		兼	重		元
		佐	々	木	照
		島	津	幸	男
		田	村	隆	嘉
		土	屋	晴	巳
		中	村	富	美子

(別紙)

実効的な野犬対策を求める決議

本市の野犬対策については、市長も所信表明に取り上げられるなど、本市の最重要課題の一つである。

平成29年8月3日には周南市野球場付近で野犬による咬傷事件が発生した。以後も咬傷事件は平成30年度4件、今年度1件発生しており、そのほかにも野犬に追いかけられた、ペットが被害を受けた、などの被害も発生している。このまま放置されれば、今後、より大きな被害も発生しかねない。

本年7月4日には「周南地域の野犬問題に関する連絡協議会」も新たに設置されるなど、県とも連携しながら対策を講じられていることは理解できる。

しかし、一刻も猶予は許されない状況にあり、議会としてもこの状況を大変危惧している。

市民の安心安全のため、早急に実効性のある野犬対策に取り組まれるよう、強く要望する。

以上、決議する。

令和元年7月17日

山口県 周南市議会

※文中の「今年度1件」は、咬傷ではなく、ひっかきによるけがでした。